

令和3年度「中堅教諭等資質向上研修（高）」実施要項

岐阜県教育委員会

1 ねらい

- ・活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を身に付けるとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教員として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。

2 対象

- ・令和3年3月31日までに教職経験が満6～11年を経過した教員及び前年度までの該当者で当研修を未受講の教員
 - ※教職経験が満6～11年を経過した教員は、教職経験が12年を経過するまでに、校外研修（自己課題に応じた研修）3日以上（自己課題に応じた総合教育センターの講座、各地区等で実施される研修会や研究発表会等で行われる研究授業及び授業研究会、研修教員が自ら研修テーマを深める研修等への参加）を実施する。
 - ※教職経験が満11年を経過した教員は、校外研修4日（共通研修3日・地域貢献活動1日）と校内研修18日を実施する。
- ・令和4年度の当研修該当者（**教職経験が11年を経過した教員のみ**）で、教員免許更新講習が重複することによる前年度受講を希望する教員
 - ※令和4年度の中堅教諭等資質向上研修該当者が令和4年度に教員免許更新講習を受講する場合、前年度（令和3年度）に当研修を受講することができる。受講を希望する場合は、校長が教育研修課（研修第一係）へ連絡し、申込の指示を受ける。

3 研修の内容・日程及び受講期間

（1）研修の内容・日程

年間	日数	内訳		
校外研修	7日	共通研修 3日	1日 総合教育センターを主会場とした研修 〔高特合同・Web会議〕	・教職員のサービスと中堅教諭の役割 ・生徒指導, いじめ対応演習, 教育相談 ・アンガーマネジメント ・発達障がい理解と対応
			1日 教科別研修〔高のみ〕 高等学校を主会場とした研修	・教科等の専門性や実践力の向上を図る研修に重点
			1日 総合教育センター集合研修 〔高特合同〕	・学校組織マネジメント ・地域に根差した学校づくり
		選択研修 4日	1日 地域貢献活動	・地域貢献活動（1日）のみ、12年目に受講
3日以上 自己課題に応じた研修 〔研修の例：右記〕	・自己課題に応じた総合教育センターの講座 ※県が主催する研修を選択する場合、資質向上期又は資質充実期のキャリアステージから選択することが望ましい。 ・各地区等で実施される研修会や研究発表会等で行われる研究授業及び授業研究会等 ・研修教員が自ら研修テーマを深める研修			
校内研修	18日	・自己課題に沿って、校長等から指導を受けながら日常の実践に立脚した研修を行い、教科指導や生徒指導等に関する実践的な指導力の向上を図る。		

※ の自己課題に応じた研修は、教職経験が満6～10年を経過した教員が実施する研修。それ以外の研修は、教職経験が満11年を経過した教員が実施する研修。

(2) 受講期間

令和6年度までに受講対象となる者は、選択研修（自己課題に応じた研修3日）の実施期間が教職経験年数によって異なるため、確認する。

令和3年3月31日までの教職経験年数	選択研修（自己課題に応じた研修3日）の実施期間	その他の研修*
満11年	令和2～3年度の2年間で実施	令和3年度に実施
満10年	令和2～4年度の3年間で実施	令和4年度に実施
満9年	令和2～5年度の4年間で実施	令和5年度に実施
満8年	令和2～6年度の5年間で実施	令和6年度に実施
満7年	令和2～7年度の6年間で実施	令和7年度に実施
満6年	令和3～8年度の6年間で実施	令和8年度に実施

※その他の研修とは、校外研修4日（センター研修3日・選択研修：地域貢献活動1日）及び校内研修18日のこと

4 研修の実施について

(1) 教職経験が満6～10年を経過した教員

上記の教員は、選択研修（自己課題に応じた研修）3日以上を、教職経験が12年を経過するまでに実施するため、以下の手続きを行う。

① 自己課題に応じた研修実施報告書（様式3）に必要事項を記入する。

- ・記入の際は、「5 記入の際の配慮事項 ②自己課題に応じた研修について」を参照する。
※県が主催する研修を選択する場合、資質向上期又は資質充実期のキャリアステージから選択することが望ましい。

② 実施前に、所属長に報告書（様式3）を用いて自己課題等を説明し、承認を得る。

③ 実施後は、すみやかに報告書（様式3）に成果と課題を記入し、所属長に報告する。

- ・年度末までに、所属長からの指導・助言を、報告書（様式3）「所属長助言」欄に記入する。
※所属長からの助言が無記入の場合は、無効となる。

④ その他

- ・報告書（様式3）は、12年目に受講する計画書（様式1）の提出時に使用するため、12年目の研修終了までは、デジタルデータで、各自保管する。
※紛失した際は、実施したものは全て無効となる。
※12年目の研修時に提出するものは、デジタルデータもしくは印刷後の紙面を写したデータ〔PDF等〕とする。
- ・教職経験12年目に、選択研修（自己課題に応じた研修）3日全てを実施してもよいが、6年間でバランスよく実施することが望ましい。
- ・岐阜県教員研修申込システム（中堅教諭等資質向上研修）には、12年目に申し込む。

(2) 教職経験が満11年を経過した教員

上記の教員は、校外研修7日（共通研修3日・地域貢献活動1日・自己課題に応じた研修3日）と校内研修18日を実施するため、以下の手続きを行う。

<p>① 計画書（様式1）、自己評価票（様式4）を作成する。</p> <p>【記入について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中堅教諭等資質向上研修（高）計画書（様式1） <ul style="list-style-type: none"> ・記入の際は、「5 記入の際の配慮事項」を参照する。 ・選択研修（自己課題に応じた研修）を満11年目までに実施した者は、報告書（様式3）と照合し、実施済みの研修について記入する。その際、3日以上実施した場合は、3日分のみを記入する。 ○自己評価票（様式4） <ul style="list-style-type: none"> ・「3 主たる研修課題」については、計画書（様式1）「2 自己研修課題」と重なってもよい。
<p>② 実施前に、所属長に関係書類を用いて自己課題等を説明し、承認を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明時には、計画書（様式1）、自己評価票（様式4）、自己課題に応じた研修報告書（様式3）を用いる。
<p>③ 実施後は、1月末までに関係書類に必要事項を記入し、所属長に報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告時には、報告書（様式2）、自己評価票（様式4）、自己課題に応じた研修報告書（様式3）を用いる。 <p>【記入について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中堅教諭等資質向上研修（高）報告書（様式2） <ul style="list-style-type: none"> ・（3）「① 校外研修の成果と課題」「② 校内研修の成果と課題」を記入する。 ○自己評価票（様式4） <ul style="list-style-type: none"> ・「2 評価 自己評価（研修後）」「4 研修の総括及び今後の自己研修に向けての展望※所属長からの、指導講評内容」の2か所記入する。 ・報告後、日付・学校名・校長名を記入する。
<p>④ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己課題に応じた研修報告書（様式3）は、7年目から11年目までの自己課題に応じた研修履歴を証明する書類として作成されるものである。 ・12年目に受講する計画書（様式1）提出時に提出するため、12年目の研修終了までは各自で保管すること。 ・計画書及び報告書は、添付ファイル名を「学校番号 中堅研 所属 氏名」とし、デジタルデータもしくは印刷後の紙面を写したデータ〔PDF等〕を提出する。その際、記入例が削除してあるか確認する。

(3) 年度内に研修が終了されなかった場合について

12年目及び研修終了年度に提出する書類は下記の表の通りである。

	提出書類	報告書（様式2）	評価票（様式4）
12年目	・報告書（様式2）	・未研修の欄に「 <u>未受講</u> 」と記入する。	・提出不要
研修終了年度	・研修終了年度の報告書（様式2） ・評価票（様式4）	・全ての研修終了年度の報告書に研修初年度分を含めた全ての研修分を記入する。 <u>12年目以降に実施した分は太字にする。</u>	・研修終了年度の校長欄の日付、学校名、校長名を記入する。

5 記入の際の配慮事項

(1) 校外研修

①地域貢献活動（1日）について

【目的】

- ・地域の人とのかかわり，地域に貢献する活動を通して，コミュニケーション能力や協調性等豊かな人間関係を築く資質や能力の向上を図る。

【活動例】

- ・福祉施設において，高齢者や障がいのある人とかかわる活動
- ・公民館や児童館（児童センター），幼稚園・保育所等において子どもとかかわる活動
- ・地域の外国の人を支援する活動（日本語指導，地域住民との交流活動のサポート等）
- ・地域の河川や森など，自然を守る活動（清掃，整備，調査等）
- ・地域の伝統文化を継承する活動（地域の文化，伝統芸能，行事等への参加・運営等）
- ・その他（校長が地域貢献活動としてふさわしいと認めたもの）

【実施上の留意点】

- ・地域貢献活動は，校長の職務命令による研修教員の派遣で校務として実施する。
- ・地域貢献活動の研修先・研修内容は当研修の目的を踏まえた研修先・内容から，校長が決定する。
- ・地域は，原則として，所属する学校が所在する地区（岐阜・西濃・美濃・可茂・東濃・飛騨地区）とする。
- ・長期休業中等，学校の教育活動への影響ができるかぎり少ない時期に実施する。なお，研修期間中の勤務時間及び勤務の割り振りについては，派遣先等と協議して，校長が決定する。

【地域貢献活動例】

（ふさわしい活動例）

- ・福祉施設において，高齢者や障がいのある人とかかわる体験的な活動
 - ・公民館や児童館（児童センター），幼稚園・保育所・小中学校等において子どもとかかわる体験的な活動
 - ・地域の外国の人を支援する体験的な活動（日本語指導，地域住民との交流活動のサポート等）
 - ・地域の伝統文化を継承する体験的な活動（地域の文化，伝統芸能，行事への参加・運営等）
- *その他…所属長が地域貢献活動としてふさわしいと認めたもの

（ふさわしくない活動例）

- ・幼児児童生徒引率や指導を伴う学校が実施する活動，地域の義務的な活動等はこの研修としてはふさわしくない。
（例：部活動，学校行事としての地域との連携事業，自宅のある地域の義務的な清掃，自分の子どもに関する義務的な活動，自分の子どもに関する学校行事等への参加 等）

②自己課題に応じた研修（3日）について

【実施上の留意点】

- ・校長が研修者の自己課題に沿う適切な研修であると認めた場合，次の研修を選択できる。

- 各地区等で実施される研修会や研究発表会，地区内小中学校で行われる研究授業及び授業研究会に自主的に参加する場合（原則，全員が参加する各郡市の教科研究会及び各種研究会等は除く。）
- 県，市町村（組合）教育委員会から，研究員・研修員等に委嘱され，校外等で研修を行う場合
- 休業日等に，自己責任のもとで参加する場合

- ・職務研修（受けなければならない研修）及び教育課程研究協議会は，選択研修から除く。

※県が主催する研修を選択する場合，資質向上期又は資質充実期のキャリアステージから選択することが望ましい。

(2) 校内研修

自己課題に沿って、校長等から指導を受けながら日常の実践に立脚した研修を行い、教科指導や生徒指導等に関する実践的な指導力の向上を図る。

【研修内容例】

- ①学習指導 ・学習指導要領の理解 ・教材研究, 指導案の作成 ・研究授業の実施
・授業実践の記録 ・個別の指導計画の作成と活用 ・個々に応じた効果的な支援
- ②生徒指導 ・幼児児童生徒の実態把握と個別の教育支援計画の作成と活用 ・教育相談
・生徒指導 ・キャリア教育
- ③経営・分掌 ・学級（HR）, 学年経営 ・保護者連携, 諸機関連携 ・組織マネジメント
その他 ・学級（HR）, 学年, 学校の危機管理にかかわる研修 ・教育法規

【実施上の留意点】

- ・校外研修で学んだことを生かし、日常の実践の向上を図る研修を行うことができるように、実施日が1学期（前期）に偏ることのないように設定する。
- ・以下について、校長が研修者の自己課題に沿った適切な研修であると認めた場合、校内研修に含めることができる。

- ・研修者が、校内研究会において、授業公開をしたり実践提案をしたりした場合。
- ・県、市町村（組合）教育委員会から研究員・研修員等に委嘱され、校内で研究会を実施した場合。

6 研修の計画書・報告書及び評価票の提出について ※教職経験が満11年を経過した教員のみに対応

(1) 提出方法については、下記を参照する。

- ・各自の提出書類を一つにまとめ、PDF形式にて期日までに各担当者[アドレスは開催要項にて確認]へ電子メールにて提出する。ファイル名は下記の通りとする。

「2桁の学校番号+学校名+(中堅)+職員番号+氏名」
例：67 藪田高校(中堅)12345 藪田南子

※「公立学校整理番号表」を参照

(2) 提出期限については、関係書類を準備し、以下の期日までに対応する。

〔研修前〕			
① 計画書（様式1） ② 自己評価票（様式4） ③ 自己課題に応じた研修実施報告書（様式3）			
提出者	提出先	提出期限	提出方法
校長又は本人	教育研修課	令和3年6月25日（金）	・各担当者宛電子メールにて提出する。 ・ファイル名については、上記（1）のようになる。

〔研修後〕			
① 報告書（様式2） ② 自己評価票（様式4）			
提出者	提出先	提出期限	提出方法
校長又は本人	教育研修課	令和4年2月18日（金）	・各担当者宛電子メールにて提出する。 ・ファイル名については、上記（1）のようになる。

【評価票等の作成・提出の手順】

*様式は、総合教育センターHPからダウンロードする。

